

雪嶺集

〈宮坂静生鑑〉

銘々

小林貴子

春障子鎖さすや鳥声高まれる
春障子三角錐の菓子銘々
だだ広き廊下を行くや入学子
朝顔蒔くここから富士が見えるから
パヴァーヌや月の光に梅一輪
薄氷の夢に虹色兆しけり
立春の風受け髪をほどきたり
春の土一隅に吹くメタンガス
かけおちや夜の車窓に春の露
除雪車の揃ひいかつき面構へ

